

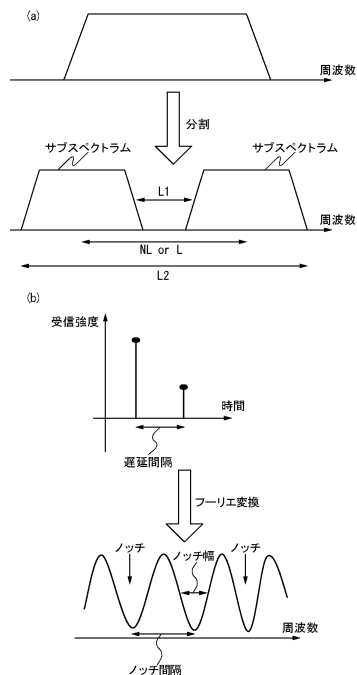
技術の名称

通信装置

適用分野

空き周波数帯域を用いて通信を行なう通信装置

- 目的 本発明は、通信時のバースト誤りの発生を抑え、ビット誤り率特性を改善することを目的とする。
- 効果 本発明によれば、通信時のビット誤りを低減させることができ、空き周波数帯域を用いて通信を行なう通信装置として有用である。
- 技術概要 本発明は、通信データをスペクトラム分割シングルキャリア変調方式によりサブスペクトラムに分割して送信し、その分割されて送信された通信データを受信し、通信に用いられていない周波数帯域である空き周波数帯域を取得し、伝搬路の遅延プロファイルを用いて周波数領域におけるノッチ特性を算出し、そのノッチ特性を用いて通信で用いられる2個のサブスペクトラムが同時にノッチ位置とならないように周波数帯域を選択し、その選択された周波数帯域を用いて通信を行なっている。

■ 特記事項、
図など

- 主たる提供特許 特許等の名称 : 通信装置、通信方法、及びプログラム
登録番号
出願番号 : 特願2011-033614 出願日 : 平成23年2月18日
公開番号 :

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都府相楽郡精華町光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-1171, 1195 E-mail ; patent@atr.jp